黒部市歴史民俗資料館からの

おしらせ

2018-2019 冬号

2018/12-2019/3 開館カレンダー　●…休館日

12

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

3

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

開館時間
9:00-18:00

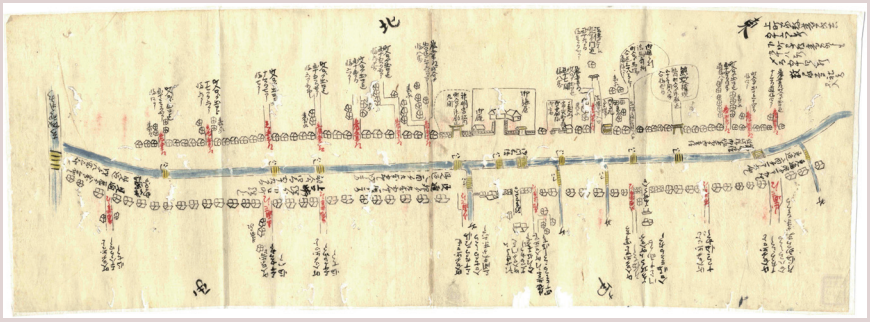
富山県黒部市宇奈月町下立 682　TEL:0765-65-1010

冬の常設展 ーみどころー 江戸時代の黒部 から展示品紹介

会期：11月30日(金)から3月17日(日)まで

江戸時代 松儀家文書より

現在の御旅屋跡



「浦山駅町絵図」

浦山宿は寛文年間に宿駅ができて以来のまちです。文化4年(1807)のこの絵図によると街道沿いに町並があり、町並の長さは497間(約900m)、家の数は154軒となっています。道は幅2間8歩(約5m)と広く、町並の中央には御旅屋(おたや)と本陣が隣り合わせにあり、道路の中央を川が流れていました。当時のまちの様子が分かって興味深いものです。

中世 堀切遺跡

「堀切遺跡のこけら経」

堀切遺跡では、平成17年の発掘調査で、溝から2万点を越える中世のこけら経が出土しました。国内でこれだけ大量のこけら経が発掘調査で出土する例は珍しく、大変貴重なものです。こけら経は経文を1行ずつ薄い板片に墨で書いて写経したもので、堀切遺跡のこけら経は、写経会の法要が終わった後、水辺に流されたものと考えられます。

溝から出土したこけら経

「越中の田の神行事(おおべっさま迎え)」

国の記録作成等の措置を講すべき無形の民俗文化財
昭和58年12月16日選択

この行事は下立地区を中心として、稼ぎの神様であるおおべっさまを11月20日に迎え1月20日に送り出す行事として今も行われています。

各戸で行われ、主人がおおべっさまに対して如在の礼(にょざいれい)(今在るように振る舞う礼儀)を尽くして一年の家の繁栄を祈願してもてなす風習が残っています。

黒部川流域の栃屋、生地、嘉例沢、入善町一宿、新屋、魚津市経田などでも行われていたようです。